



学びの高嶺

校訓 感謝・努力・友愛

北九州市立高見中学校
学校だより 第4号
令和7年6月5日(木)
校長 若松 英昭

第77回 体育発表会 「一戦必勝」

5月31日(土)に体育発表会が行われました。心配された天候も快晴になり、今までの練習の成果を十分に発揮することができた素晴らしい体育発表会になりました。

前半は、各クラスのダンスの発表でした。ダンスリーダーを中心に練習を重ね、本番ではクラス全員で息を合わせたダンスを披露してくれました。

後半は、各学年の全員リレーでした。各クラス2チームに分かれ、学年4チームでの全員リレーです。走順を考えたり、バトンパスのスタート位置を工夫したりするなど、チームで作戦を立て臨みました。今年は何の学年もバトンパスが上達していました。何より最後まであきらめず一生懸命に走る姿勢がうれしかったです

今年は、選抜種目として「二人三脚」「旋風リレー」「選抜リレー」が行われました。1年生から2年生、3年生へとバトンをつなぐ種目として全学年で取り組む種目となりました。

また、PTA競技は、保護者・先生方のリレーとして行われ、先生方の手を抜かない「一戦必勝」を体現しました。

閉会式での校長の話を掲載しておきます。

開会式で、本番に力を発揮してほしいと言いました。存分に発揮できたでしょうか。練習も含め、本当に一生懸命取り組んだ人は、達成感や充実感を得られたのではないのでしょうか。(中略)

○学級の体育委員、ダンス委員の人へ

体育発表会において、クラスの中心となって引っ張ってくれました。みんなをまとめることは大変だったと思いますが、どの学級も本当によくまとまり頑張ってくれたのはみなさんのおかげです。みんなから感謝とねぎらいの温かい拍手を贈りましょう。

○生徒会役員、体育発表会の係の人へ

今日の体育発表会を行うにあたり、係の人や生徒会のみんなが陰で支えてくれたからこそ今日の体育発表会がスムーズに行うことができました。いろいろな取り組みをするとき、必ず皆さんのように支えてくれる人たちがいます。感謝の気持ちを込めて拍手を贈りましょう。

○3年生全員へ

今年は赤・青に分かれての結団式を行い、1~3年生まで一致団結し、今日の本番も盛り上げてくれました。高見中の3年生としての姿を1・2年生に示してくれました。これからも日々の生活の中で、高見中

自ら判断・行動し、
楽しく挑戦!



クラスみんなで頑張ったダンス



4チームでの全員リレー

の生徒の姿を示してください。今日まで、1・2年生を引っ張ってくれた3年生に、大きな拍手を贈りましょう。

○高見中生徒全員へ

高見中学校生徒全員に贈ります。今日の体育発表会は、高見中学校の全生徒の力を結集して創り上げたものです。それぞれの演技や競技では、一人一人が自分の持てる力を十分発揮し、最後まであきらめず全力で取り組むことができました。3年生はこれが中学校生活最後の体育発表会として締めくくりました。2年生はこれから、3年生に替わって学校のリーダーに成長していきます。1年生はようやく本校の校訓である「感謝・努力・友愛」の取組を経験し、高見中生らしくなってきました。お互いの成長をたたえ、明日からのさらなる頑張りを決意する、力強い拍手を贈り合いましょう。



開会式前に、みんなを盛り上げてくれた3年生!



最後の種目 選抜リレー

生徒のみんな、保護者の方から4回の温かい拍手を贈り合いました。また、地域や来賓の方から「生徒の皆さんの取り組む姿が本当に素晴らしいですね。毎年見てきましたが、年々良くなって感心しています」と多くの言葉をいただきました。私が褒められているようで本当に嬉しかったです。

体育発表会を終えて

体育委員長 3年1組 S

今年は去年と違い、体育委員長として体育発表会を進行していき、色々な体験をすることができました。初めにみんなのお手本となったラジオ体操を行ったことです。初めてやったときや前日はミスが多く、本番不安でしたが当日はミスすることなくラジオ体操を終えることができました。

次に、競技の指揮を行ったことです。競技の指揮では大きな声でハキハキと言い、みんなに伝わりやすく、語尾を伸ばさず、引き締めて指揮を行い、みんなの動きが素早くなるよう意識しました。

今年の体育発表会はスローガン通り、目の前の戦いに全力を尽くし、学年を通り越して心を一つに頑張っていたと思います。体育発表会で深まった絆をいかし、これからの学校生活、協力して頑張りましょう。

体育発表会を終えて

体育副委員長 2年1組 A

「全員起立、駆け足前へ進め。」

私は初めて指揮の仕事を任せられました。この仕事は委員長・副委員長しかできない仕事で自分の声で皆が動くという責任感を感じました。そして、指揮をして協調性を学びました。場の流れを読み、反応を見てタイミングを掴み、周りを見るということも学ばせていただきました。一つ一つ言う言葉をハキハキと言い、自信を持って指揮を行いました。

私はさらに自分の仕事をやっていくたびにたくさんの先生方と協力しました。そうすると自分は今まで準備がされているのも当たり前とっていました。放課後残って練習していくうちに、たくさんの時間を使って準備してくださっていることに気づき、当たり前ではないんだなと思ひ学びました。保護者の方の熱い応援で盛り上がったと思うし、裏で動いてくれる方がいるという事を日々忘れずに過ごしていきたいです。